

## 4 普通会計

普通会計とは、地方財政状況調査(決算統計)において、地方公共団体相互間の比較や時系列比較が可能となるよう全国統一の基準により分類する会計で、公営事業会計以外の会計(一般会計と特別会計)において、会計間の繰入れ、繰出しによる重複額を控除するなどの整理をしている。

### (1) 支出済額の推移

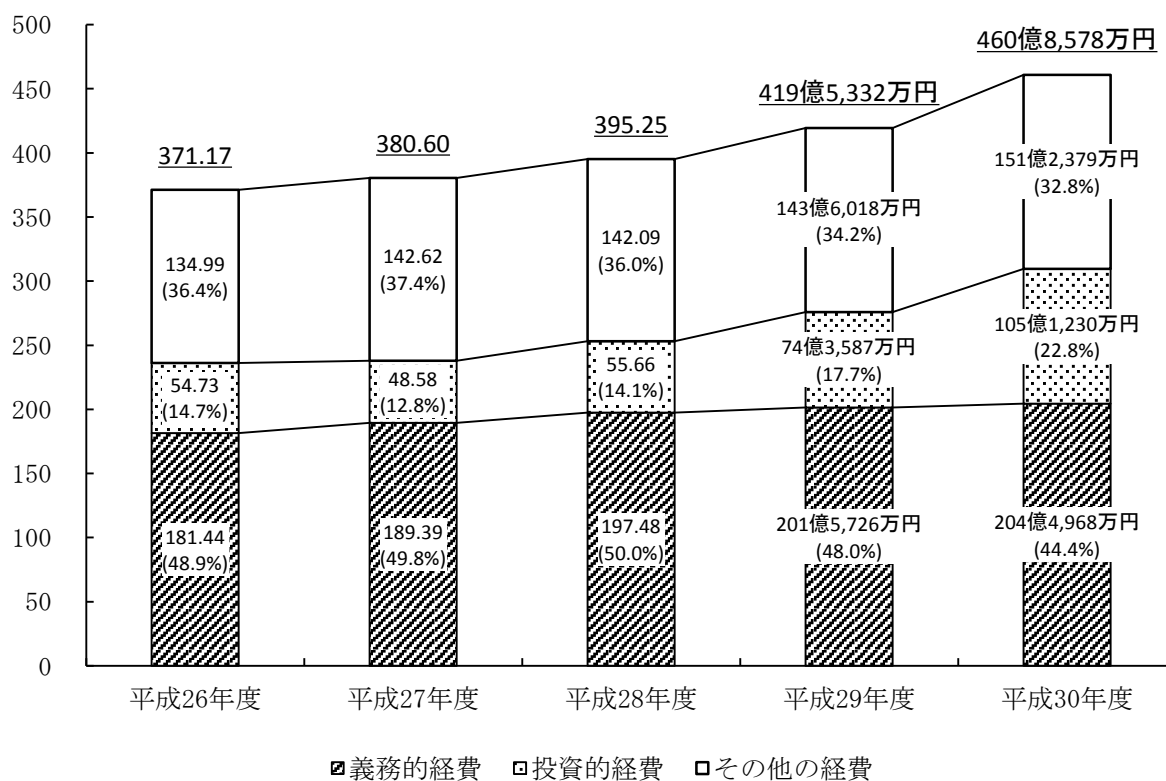
普通会計の過去5年間の支出済額の推移を見ると、年々増加している。平成30年度の支出済額は、460億8,578万円となり、平成29年度と比べて41億3,246万円(9.9%)増加している。

### (2) 性質別経費の推移

普通会計の過去5年間の性質別経費の推移を見ると、義務的経費は年々増加し、平成30年度は204億4,968万円(構成比44.4%)となり、平成29年度と比べて2億9,241万円(1.5%)増加している。また、投資的経費は平成28年度から増加し、平成30年度は105億1,230万円(構成比22.8%)となり、平成29年度と比べて30億7,643万円(41.4%)増加している。

平成30年度と平成26年度の性質別経費の構成比を比較すると、投資的経費が8.1ポイント上昇した一方で、義務的経費は4.5ポイント低下し、その他の経費は3.6ポイント低下している。

(億円) 第24図 性質別経費の推移



(注)1 「義務的経費」は、人件費(投資的経費に係るものを除く。)、扶助費及び公債費である。

2 「投資的経費」は、普通建設事業費及び災害復旧事業費であり、投資的経費に係る人件費が含まれる。

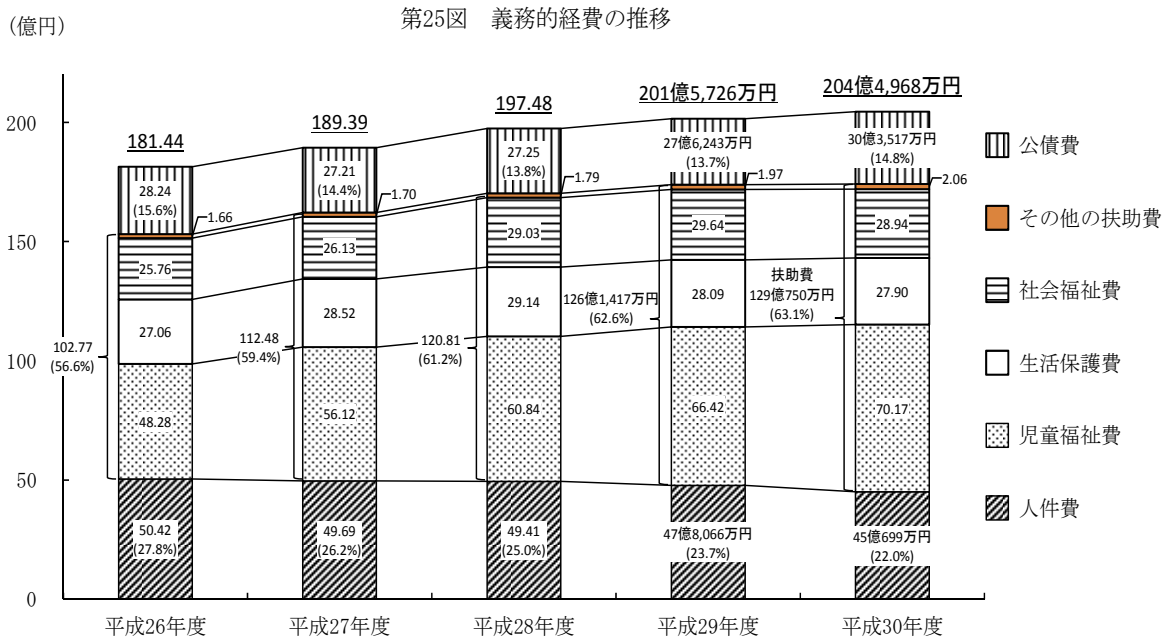
3 「その他の経費」は、義務的経費及び投資的経費以外の経費で、物件費及び補助費等である。

### (3) 義務的経費の推移

普通会計の過去5年間の義務的経費の推移を見ると、人件費は年々減少し、平成30年度は45億699万円(構成比22.0%)となり、平成29年度と比べて2億7,366万円(5.7%)減少している。

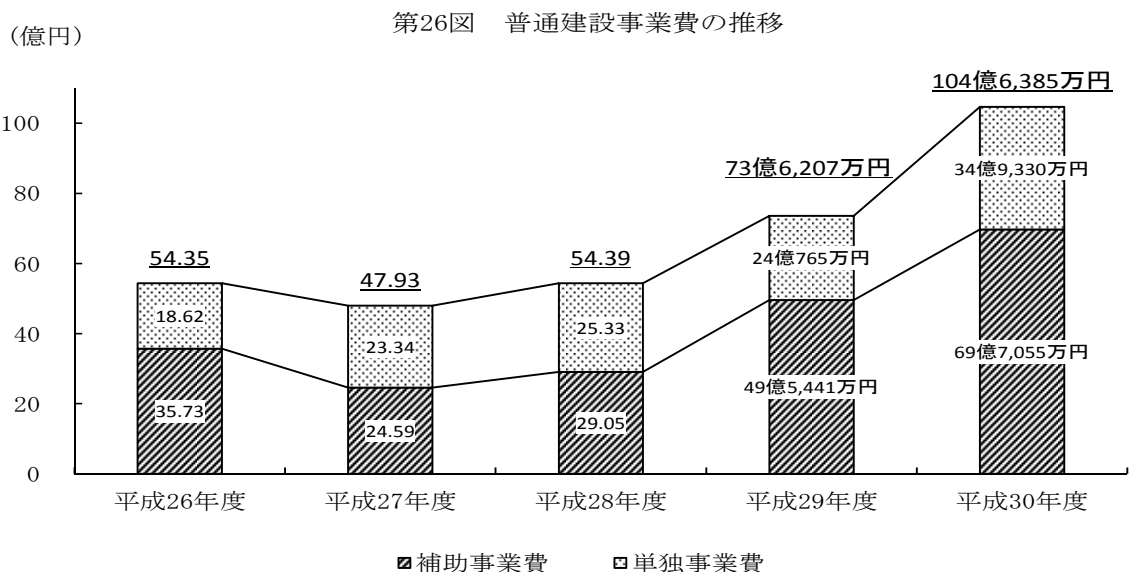
扶助費は年々増加しており、平成30年度は129億750万円(構成比63.1%)となり、平成29年度と比べて2億9,333万円(2.3%)増加している。

公債費は平成28年度から増加しており、平成30年度は30億3,517万円(構成比14.8%)となり、平成29年度と比べて2億7,274万円(9.9%)増加している。



### (4) 普通建設事業費の推移

投資的経費の大部分を占める普通建設事業費の過去5年間の推移を見ると、平成28年度から増加し、平成30年度は、主に新「大村市立図書館」建設事業、中学校給食センター建設事業などの増により、平成29年度に比べて31億178万円(42.1%)増加し、104億6,385万円となった。

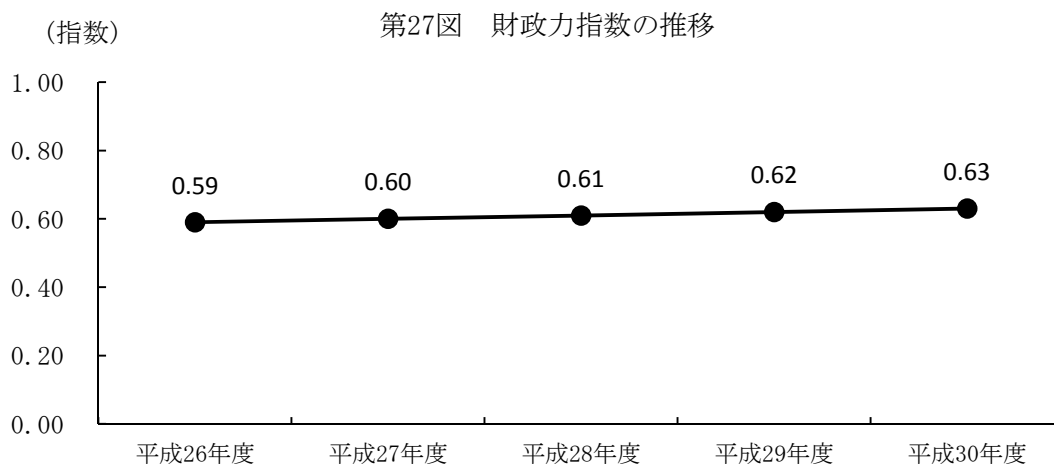


## (5) 財政力指数等の推移

普通会計における財政力指数等の過去5年間の推移は、以下のとおりである。

### ア 財政力指数

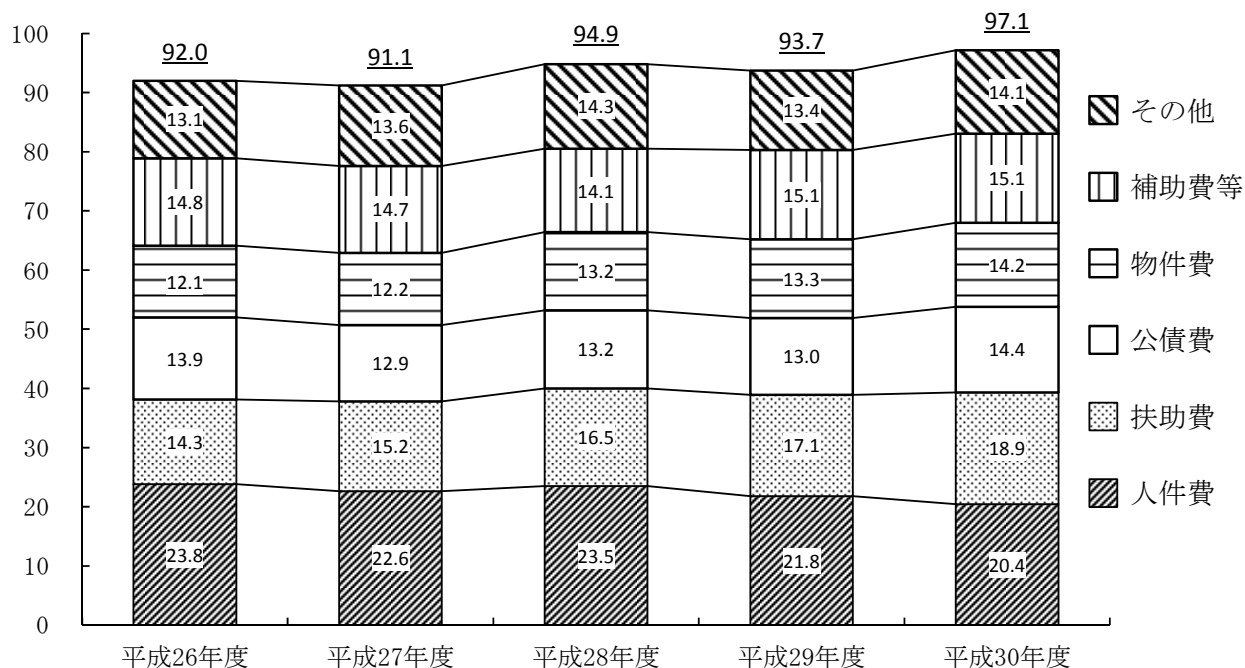
平成30年度の財政力指数(1に近いほど又は1を超えるほど財政力が強い。)は、0.63となり、平成29年度に比べて0.01ポイント改善している。



### イ 経常収支比率

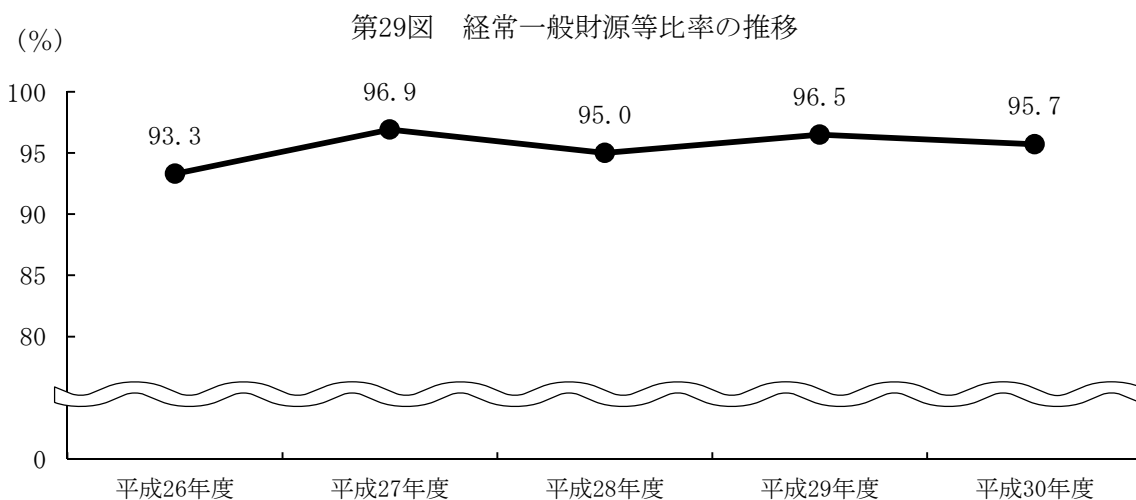
平成30年度の経常収支比率(比率が低いほど弾力性が高い。)は、97.1%となり、平成29年度と比べて3.4ポイント悪化している。

(%) 第28図 経常収支比率の推移



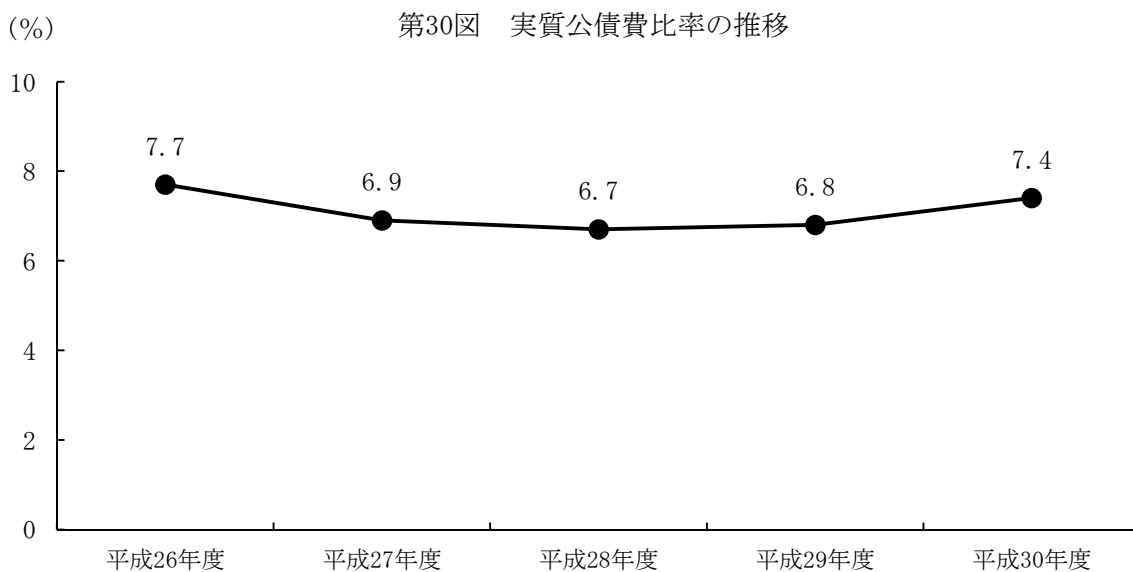
## ウ 経常一般財源等比率

経常一般財源等比率は、標準的状况で収入すると期待される一般財源の規模と現実に収入する一般財源を比較することによって歳入構造の弾力性を判断する指標である(100 を超える度合いが高いほど一般財源に余裕があり、税収の落ち込みなどの収入状況の変化に対応できる(歳入構造に弾力性がある。)とされている。)。平成30年度は、95.7%となり、平成29年度より0.8ポイント悪化している。



## エ 実質公債費比率

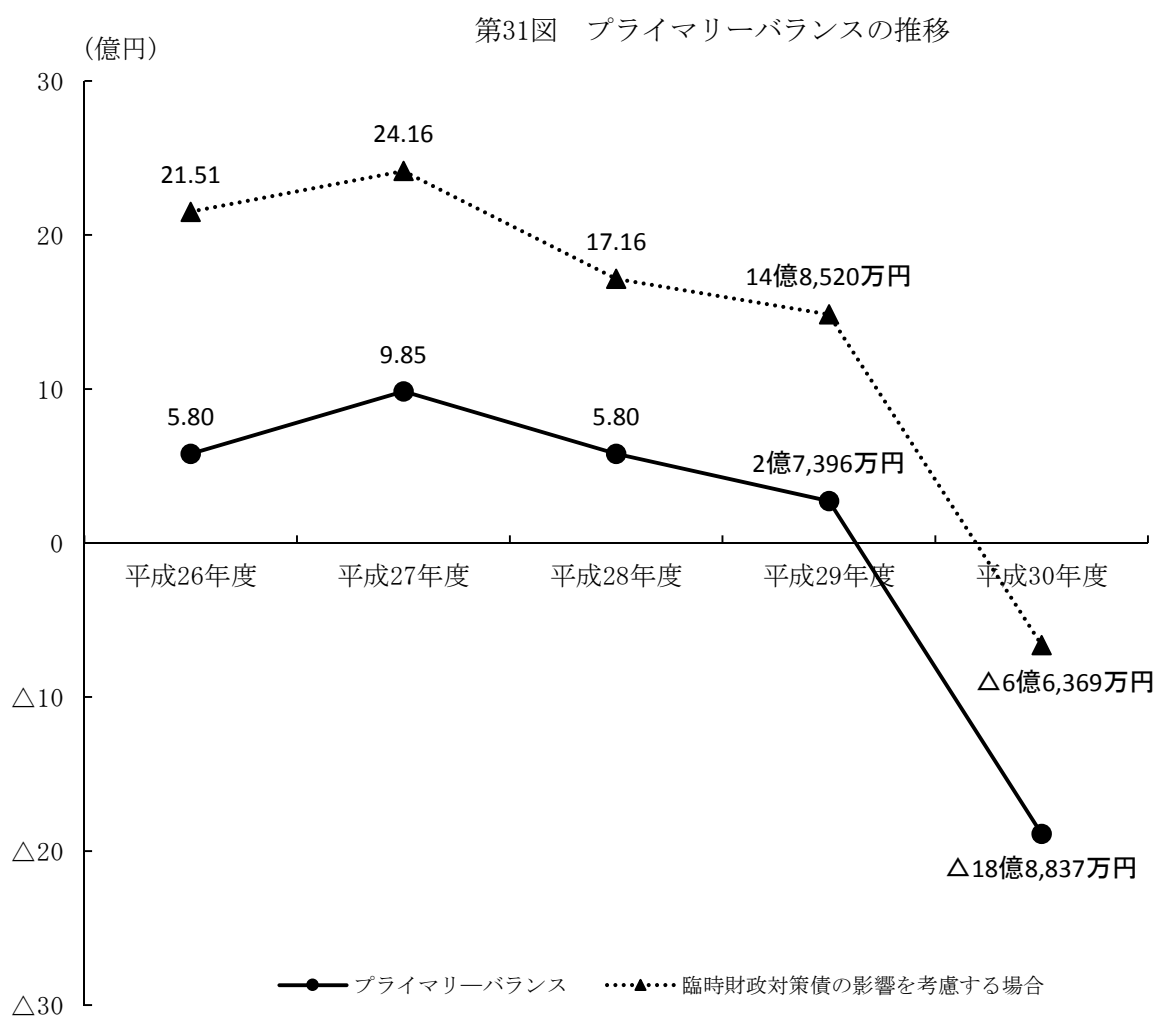
実質公債費比率は、公債費による財政負担の度合いを判断する指標(18%以上の団体は地方債の発行の際に許可が必要となり、25%以上の団体は特定の事業の起債が制限されることとなる。)であり、平成18年度から地方債発行が許可制度から協議制度に移行したことに伴い導入されている。平成30年度は、7.4%となり、平成29年度と比べて0.6ポイント悪化している。



## (6) プライマリーバランスの推移

公債費以外の歳出が市債以外の歳入で賄われているかどうかを示す指標であるプライマリーバランスの過去5年間の推移を見ると、平成28年度から黒字が縮小し、平成30年度は、主に普通建設事業費の増加により、平成29年度に比べ21億6,233万円減少し、18億8,837万円の赤字となっている。

また、平成13年度から発行している臨時財政対策債(地方財政収支の不足額を補填するため特例として認められる地方債)を「歳入から控除する市債」に含めない場合のプライマリーバランスも、平成30年度は6億6,369万円の赤字となっている。



(注)1 プライマリーバランス＝(歳入－市債)－(歳出－公債費)

2 一般会計に限る。

## 5 財産の状況

### (1) 公有財産

#### ア 土地

平成30年度末の現在高は、931万7,784.35㎡であり、平成29年度末と比べて4,853.23㎡(0.1%)増加している。

行政財産の平成30年度末現在高は、300万1,375.71㎡であり、平成29年度末と比べて7,732.73㎡(0.3%)増加している。増加の主な理由は、総合運動公園用地の取得によるものである。

普通財産の平成30年度末現在高は、631万6,408.64㎡で、平成29年度末と比べて2,879.50㎡(0.5%)減少している。減少の主な理由は、大村ハイテクパーク内の市有地の一部を企業に売却したことによるものである。

第60表 土地の増減状況

(単位：㎡)

区 分	平成29年度末 現在高 (A)	平成30年度中			平成30年度末 現在高 (A+D)	
		増 加 (B)	減 少 (C)	計 (D=B-C)		
行政 財産	公用財産	104,529.07	0.00	26.50	△ 26.50	<b>104,502.57</b>
	公共用財産	2,889,113.91	9,902.58	2,143.35	7,759.23	<b>2,896,873.14</b>
	計	2,993,642.98	9,902.58	2,169.85	7,732.73	<b>3,001,375.71</b>
普通財産 (山林を含む)	6,319,288.14	0.00	2,879.50	△ 2,879.50	<b>6,316,408.64</b>	
合 計	9,312,931.12	9,902.58	5,049.35	4,853.23	<b>9,317,784.35</b>	

#### イ 建物

平成30年度末の現在高は、31万146.55㎡であり、平成29年度末と比べて652.68㎡(0.2%)増加している。

行政財産の平成30年度末現在高は、30万8,651.34㎡であり、平成29年度末と比べて625.68㎡(0.2%)増加している。増加の主な理由は、大村市中学校給食センターの建設によるものである。

普通財産の平成30年度末現在高は、1,495.21㎡で、平成29年度末からの増減はない。

第61表 建物の増減状況

(単位：㎡)

区 分	平成29年度末 現在高 (A)	平成30年度中			平成30年度末 現在高 (A+D)	
		増 加 (B)	減 少 (C)	計 (D=B-C)		
行政 財産	公用財産	30,245.20	26.37	123.14	△ 96.77	<b>30,148.43</b>
	公共用財産	277,780.46	3,221.45	2,499.00	722.45	<b>278,502.91</b>
	計	308,025.66	3,247.82	2,622.14	625.68	<b>308,651.34</b>
普通財産	1,495.21	—	—	—	<b>1,495.21</b>	
合 計	309,520.87	3,247.82	2,622.14	625.68	<b>310,146.55</b>	

## ウ 山林

平成 30 年度末の現在高は、526 万 5,200 m<sup>2</sup>であり、平成 29 年度末から増減はない。

立木の推定蓄積量の平成 30 年度末現在高は、21 万 1,531 m<sup>3</sup>であり、平成 29 年度末と比べて 2,178 m<sup>3</sup>(1.0%)増加している。

## エ 物 権

集水路用地に対して地上権を設定したもので、面積は 2,414 m<sup>2</sup>であり、平成 29 年度末からの増減はない。

## オ 無体財産権

大村のイメージソング「光る海」の著作権、大村市マスコットキャラクター「おむらんちゃん」の著作権及び商標権並びに「義犬華丸」の商標権で、平成 29 年度末からの増減はない。

## カ 有価証券

株券の平成 30 年度末の現在高は 9,945 万円であり、平成 29 年度末から増減はない。

第62表 有価証券の増減状況

(単位：千円)

区 分		平成 29 年度末 現 在 高 (A)	平成 30 年度中 増 減 高 (B)	平成 30 年度末 現 在 高 (A+B)
株 券	㈱大村市総合地方卸売市場	47,900	0	47,900
	長崎空港ビルディング ㈱	26,000	0	26,000
	大村未来づくり ㈱	25,000	0	25,000
	オリエンタルエアブリッジ ㈱	552	0	552
	合 計	99,452	0	99,452

## キ 出資による権利

平成 30 年度末の現在高は、8 億 5,767 万円であり、(一社)大村市観光コンベンション協会への出資により、平成 29 年度末から 300 万円(0.4%)増加している。

## (2) 物 品

大村市物品会計規則に定める重要物品(取得価格 50 万円以上の物品及び自動車)の平成 30 年度末現在高は、24 種別、129 品目の合計 773 点となっている。

車両については新規購入が 12 台及び廃車が 10 台で、平成 30 年度末保有台数は 178 台となっている。

物品については、給食センターで使用する食器洗浄(消毒)機など 19 品目 143 点を購入等している。

### (3) 債 権

平成30年度末の現在高は、5億3,144万円であり、市民税(特別徴収分)の増などにより当年度中に1,675万円(3.3%)増加している。

### (4) 基 金

平成30年度末の現在高は、94億6,529万円であり、平成29年度末と比べて6億1,666万円(7.0%)増加している。なお、出納整理期間中の増減を加味した金額は、95億8,060万円であり、平成29年度の94億216万円と比べて1億7,843万円(1.9%)増加している。

なお、平成30年度にモーターボート競走事業収益基金が新設され、平成29年度の出納閉鎖をもって、スポーツ振興基金及びこども夢基金は廃止されている。

第63表 基金の増減状況

(単位：千円)

区 分	平成29年度末 現 在 高 (A)	平 成 30 年 度 中		平成30年度末 現 在 高 (D=A+B-C)	増 減 (D-A)
		積 立 額 (B)	取 崩 額 (C)		
財 政 調 整 基 金	3,066,380 (2,715,149)	2,305 (306,984)	351,231 (586,262)	<b>2,717,454</b> <b>(2,435,871)</b>	△ 348,926 (△279,278)
地 域 振 興 基 金	1,426,293 (2,489,666)	1,064,445 (1,072)	0 (829,998)	<b>2,490,738</b> <b>(1,660,740)</b>	1,064,445 (△828,926)
減 債 基 金	860,168 (1,060,168)	200,647 (300,647)	0 (300,000)	<b>1,060,815</b> <b>(1,060,815)</b>	200,647 (647)
退 職 手 当 基 金	203,720 (203,720)	153 (153)	0 (0)	<b>203,873</b> <b>(203,873)</b>	153 (153)
モーターボート競走事業 収 益 基 金	0 (0)	0 (1,100,000)	0 (0)	<b>0</b> <b>(1,100,000)</b>	0 (1,100,000)
文 化 基 金	45,489 (42,359)	0 (0)	3,130 (2,625)	<b>42,359</b> <b>(39,734)</b>	△ 3,130 (△2,625)
国民健康保険基金	0 (0)	0 (178,784)	0 (0)	<b>0</b> <b>(178,784)</b>	0 (178,784)
ス ポ ー ツ 振 興 基 金	31,661 (0)	0 (0)	31,661 (0)	<b>0</b> <b>(0)</b>	△ 31,661 (0)
市庁舎建設整備基金	1,724,670 (1,724,670)	431 (431)	0 (0)	<b>1,725,101</b> <b>(1,725,101)</b>	431 (431)
介 護 保 険 基 金	469,870 (537,990)	126,439 (155,542)	0 (0)	<b>596,309</b> <b>(693,532)</b>	126,439 (155,542)
ふるさとづくり基金	747,272 (582,184)	161,932 (86,949)	326,833 (221,198)	<b>582,371</b> <b>(447,936)</b>	△ 164,901 (△134,249)
こ ども 夢 基 金	212,692 (0)	0 (0)	212,692 (0)	<b>0</b> <b>(0)</b>	△ 212,692 (0)
国 際 交 流 基 金	60,419 (46,260)	15 (15)	14,159 (12,055)	<b>46,275</b> <b>(34,219)</b>	△ 14,144 (△12,040)
合 計	8,848,635 (9,402,166)	1,556,367 (2,130,578)	939,707 (1,952,139)	<b>9,465,295</b> <b>(9,580,605)</b>	616,660 (178,439)

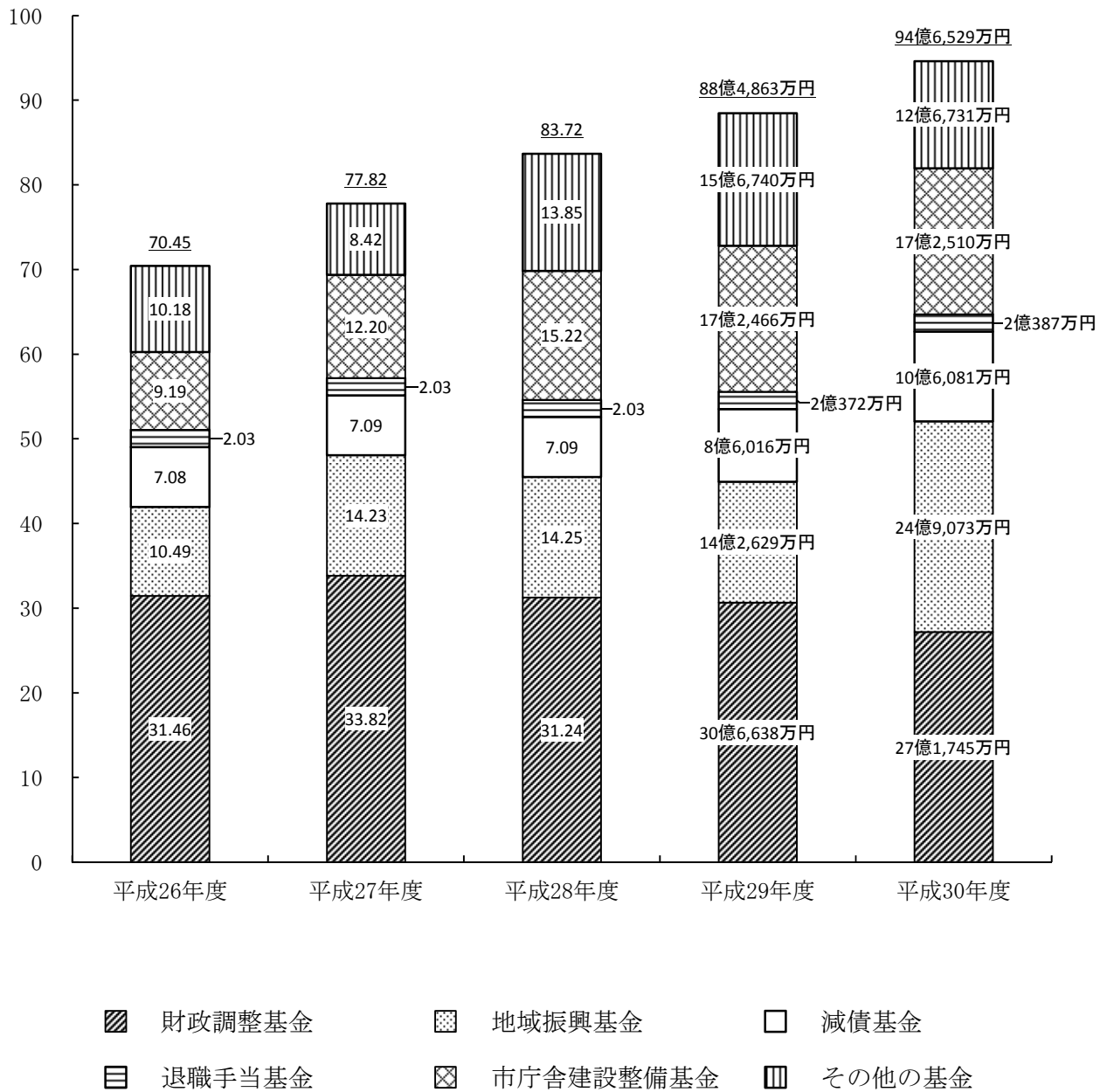
(注)1 各年度3月31日現在高である。

2 下段の( )には、出納整理期間中の増減を加味した金額を記載している。



(億円)

第32図 基金の年度末現在高の推移



## 6 基金の運用状況

### (1) 職員厚生資金貸付基金

この基金は、原資 5,200 万円、年利 1.26% で運用されている。運用状況は、次のとおりで、貸付人員 6 人に対して貸付額 480 万円、償還元金 266 万円、貸付利息 8 万円となっている。

なお、貸付利息 8 万円は、平成 30 年度一般会計歳入(財産収入)に受け入れられている。

第64表 職員厚生資金貸付基金の増減状況

(単位：千円、%)

基金 (原資) (A)	平成29年度末	平成30年度中		平成30年度末		貸付利息	回転率 (D/A×100)
	現金残高 (B)	償還額 (C)	貸付額 (D)	現金残高 (E=B+C-D)	未償還額 (F=A-E)		
52,000	46,651	2,662	4,800	44,512	7,488	80	9.2

### (2) 用品調達基金

この基金は、原資 700 万円で運用されている。

運用状況は次のとおりで、用品交付額は 7,281 万円となっている。

なお、運用により 34 万円の運用益金が発生しており、令和元年度一般会計歳入(財産収入)に受け入れる。

第65表 用品調達基金の増減状況

(単位：千円、回)

区 分	平成29年度末 現在高	平成30年度中 増減額	平成30年度末 現在高
基金 (A)	7,000	—	7,000
現金 (B)	5,923	543	6,466
用品 (C)	1,252	236	1,488
購入総額 (D)	70,813	1,894	72,707
用品交付額 (E)	71,611	1,207	72,818
未払金 (F)	3,251	6,834	10,084
未収金 (G)	3,417	6,060	9,477
運用益金 (H)	342	5	347
回転数 (E)/(A) (I)	10.2	—	10.4

(注) 運用益金 (H) = (B) + (C) + (G) - (A) - (F)

### (3) 土地開発基金

運用状況は次のとおりで、平成30年度末の現在高は13億7,570万円(現金2億4,802万円、債権11億2,768万円)となっている。

第66表 土地開発基金の増減状況

(単位：㎡、千円)

区 分	平成29年度末 現在高 (A)	平成30年度中			平成30年度末 現在高 (A+D)
		増 加 (B)	減 少 (C)	計 (D=B-C)	
土地(面積)	136,137.13	1,214.53	406.74	807.79	<b>136,944.92</b>
現 金	200,884	123,659	76,522	47,137	<b>248,021</b>
債 権	1,174,824	76,522	123,659	△ 47,137	<b>1,127,687</b>
合 計	1,375,708	200,181	200,181	0	<b>1,375,708</b>

(注)土地は債権の根拠となる面積の値である。

### (4) 奨学基金

この基金は、原資5,684万円で運用されている。

運用状況は次のとおりで、平成30年度貸付者は新規10人を含め27人(高等学校10人、大学17人)で、貸付額は726万円となっている。

平成30年度の償還予定額673万円(現年度分366万円、過年度分259万円、繰上償還分48万円)に対する償還額は441万円(現年度分312万円、過年度分80万円、繰上償還分48万円)で、滞納額は平成29年度より27万円減少して232万円となっている。

なお、平成30年度末未償還額は、3,370万円(平成29年度末3,085万円)となっている。

第67表 奨学基金の増減状況

(単位：千円、%)

基 金 (原資) (A)	平成29年度末 現金残高 (B)	平成30年度中		平成30年度末		回 転 率 (G=D/A×100)
		原資増額・償還額 (C)	貸付額 (D)	現金残高 (E=B+C-D)	未償還額 (F=A-E)	
56,849	25,990	4,410	7,260	23,140	33,708	12.8